

令和6年4月22日

関係各位

愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センター
センター長 土屋卓久

愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センター教員の公募について

愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センターでは、専任教員を下記の要領で公募します。つきましては関係者にご周知いただきますようお願いいたします。

記

- 1 所属：愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センター実験系地球科学部門
- 2 職名および人員：准教授または助教1名
- 3 専門分野：地球惑星深部科学、及びこれに関連する実験系分野
- 4 応募資格：
博士の学位を有し、地球惑星科学等の分野において、実験的手法、とりわけ超高压実験、量子ビーム実験、微小領域分析などを駆使した研究において実績を有する方。
地球惑星深部科学、及び関連する実験系分野の先端的研究の推進や、国際的な研究活動の推進に強い意欲があり、地球深部ダイナミクス研究センター（以下「センター」）が運用する共同利用・共同研究拠点「先進超高压科学研究拠点（PRIUS）」の活動においても重要な貢献をいただける方。
- 5 主な担当業務内容：
 - (1) 先端的・国際的研究活動の推進
 - (2) 愛媛大学における地球惑星科学分野、及び関連分野の教育の分担
 - (3) 共同利用・共同研究業務、及びその他のセンター運営に関わる業務の分担
- 6 着任時期：採用決定後なるべく早い時期
- 7 公募締切：令和6年6月10日（月）

8 提出書類：

- (1) 履歴書
- (2) 業績目録
- (3) 代表的論文5編までの別刷り（コピー可）
- (4) 現在までの研究業績の概要（A4用紙2枚以内）
- (5) 今後の活動の抱負（A4用紙2枚以内）
- (6) 応募者についてご意見をいただける方2名の氏名と連絡先

※各様式は地球深部ダイナミクス研究センターホームページからダウンロード願います。
(<https://grc.ehime-u.ac.jp/newsevents/employments>)

9 書類等提出先：

提出方法については、下記のうち、どちらかをお選びください。

(1) 電子メールの場合

応募書類は電子メールに添付し、下記のアドレスまでご提出ください。その際、ファイル名に応募者の氏名を含めてください。

愛媛大学研究・産学連携支援部 研究・産学連携課 研究拠点第二チーム
E-mail: grc@stu.ehime-u.ac.jp

(2) 郵送の場合

〒790-8577 松山市文京町2-5

愛媛大学研究・産学連携支援部 研究・産学連携課 研究拠点第二チーム

※提出書類は全て書面（両面印刷）とデジタルデータ（USB メモリー等）の両方をお送りください。

※郵送等の封筒には、「教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留とすること。

応募書類等は、原則として返却いたしません。

10 選考方法：

書類選考の上、セミナー講演及び面接を実施して決定します。

ただし、旅費は原則応募者の負担とします。

11 問い合わせ先：

愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センター・センター長 土屋 卓久
(TEL: 089-927-8198 E-mail: tsuchiya.taku.mg@ehime-u.ac.jp)

12 地球深部ダイナミクス研究センターの概要と構成：

地球深部ダイナミクス研究センターは理学部と工学部を母体として、平成13年4月1日に省令に基づく学内共同研究教育施設として設置されました。センターでは、地球深部関連科学分野の先端的研究の推進とともに、学際的・国際的研究活動の展開も目指しています。センタ

一は、グローバルCOE拠点（「先進的実験と理論による地球深部物質学拠点」：平成20年度-平成24年度）に採択されるとともに、平成25年度からは共同利用・共同研究拠点として文科省の認定を受け、超高压科学及び関連分野の共同利用・共同研究活動を推進しています。本センターの詳細はホームページ（<https://www.grc.ehime-u.ac.jp/>）をご参照ください。

1.3 付記：

- (1) 助教で採用される場合、愛媛大学で定めたテニユア教員育成制度が適用されます。テニユア教員育成制度の概要については、以下の注釈をご覧ください。
- (2) 本学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って、教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現の取組を推進しています。
 - ・若手研究者キャリア支援事業：若手研究者（出産・育児負担のある女性研究者及び男性研究者）に研究活動の維持・促進、キャリア支援を行う目的で研究支援員を配置する制度です。
 - ・研究者キャリア支援事業：出産・育児・病气けが等治療・介護・管理運営等業務のため研究活動に支障が生じた場合、事案ごとに、研究者本人、または該当研究者が所属する研究室に研究支援員を配置する制度です。（管理運営業務に対する支援は女性研究者限定）
 - ・夫婦帯同雇用支援事業：教員のパートナーが研究者でありかつ別居している場合、該当研究者が一定期間研究活動を行うことができるように本学の研究者として採用する制度です。
 - ・保育施設：「えみかキッズ」（城北キャンパス）、「あいあいキッズ」（重信キャンパス医学部附属病院保育施設）の2箇所を設置しています。「あいあいキッズ」には、病児保育制度もあります。
 - ・学童保育：春・夏・冬の長期休暇中の学童保育を実施しています。また、「あいあいキッズ」では、通年の学童保育を実施しています。
- (3) 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。

なお、選考の結果を愛媛大学公式ウェブサイトで公表する際、採用候補者の氏名については公表させていただきます。

愛媛大学採用情報：<https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/>

注) テニユア教員育成制度

愛媛大学では、教育・研究・マネジメントにバランスの取れた総合力の高い大学教員の育成を目指して、平成25年4月から「テニユア教員育成制度」を導入しました。

新規採用された講師、助教ならびに一部の実務家教員等（教授、准教授等）について、5年の任期中の最初の3年間で、本学教員としての業務全般に関わる能力開発プログラム（合計100時間以上）と、研究費の配分等の財政的支援を提供します。

期間中の3年目に中間審査を、5年目に最終審査を実施し、中間審査または最終審査に合格した者をテニユア職（終身雇用）に移行させます。ただし、最終審査に不合格となった場合は、5年で任期満了となります。なお、詳細については本制度に関するホームページ

(URL：<http://ts.adm.ehime-u.ac.jp/>) をご覧ください。